

# Phonak Fast Facts

子どもにとって聞きとりの努力

## 聞きとりに要する疲労を軽減

### What is it?

子どもが聞きとりの際に生じる疲れは、日々聞くための努力を積み重ねることで生じます。難聴を患う子どもは、他の人の話を理解するために絶えず奮闘しているため、こうした疲労に悩まされることがあります。とりわけ騒音下や話者との距離がある会話においては、軽度難聴の子どもであっても音声を理解するために一層努力が必要になります。\*このようなことから一日の終わりには子どもが疲れきってしまうおそれがあります。

けん怠、起床時の眠気、不注意、情緒不安定、および学習障害などがこれにより起こりうる一般的な症状です。\*

### Risks associated with listening fatigue

聞きとりに要する重度の疲労が繰り返されると、子どもは日々の活動がさらに困難になります。学力レベルが低下し、睡眠のパターンが乱れ、生活の質の低下を訴えるようになります。\*

### Solutions

デジタルワイヤレス補聴援助システム「ロジャー」は、騒音下や離れた距離での会話において子どもの脳にクリアな音声を届け、聞きとりに要する子どもの労力を最小限にします。

また「ロジャー」は調整が非常に容易で且つ、すべての子どもに安全にお使いいただけるよう設計されており、さらにデザインー一体型受信機には、防水・防塵性能やいたずらを防止する機能も装備されています。



\*ロジャーに関する参考資料および詳細な情報については、  
<https://www.phonakpro.com/jp/ja> をご覧ください。

V1.00/2018-06 © 2018 Sonova AG All rights reserved